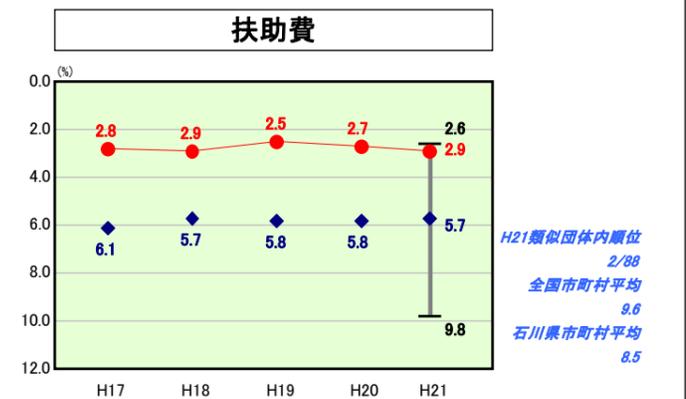
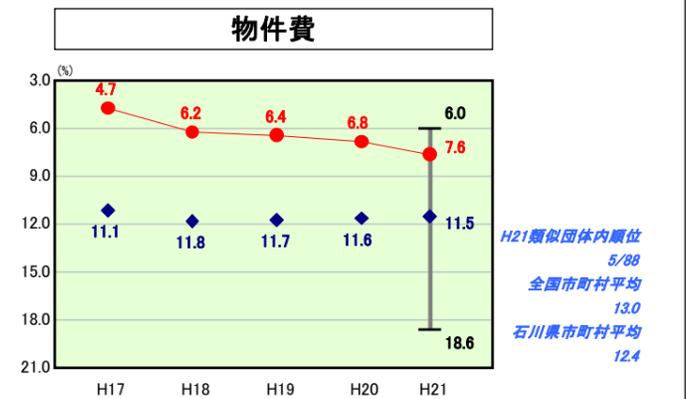
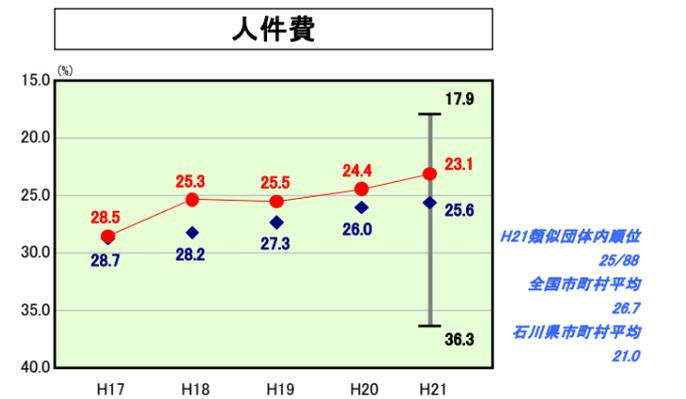
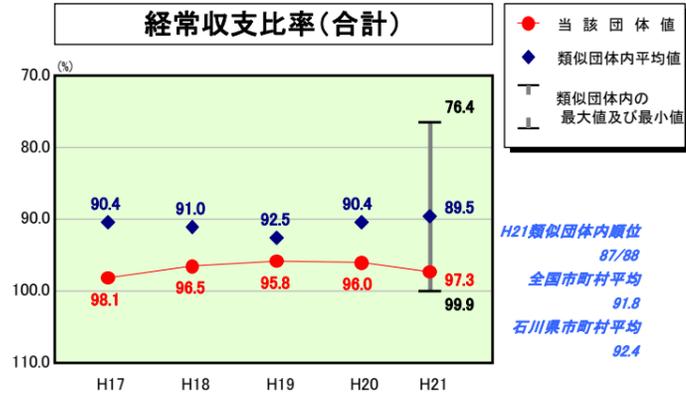
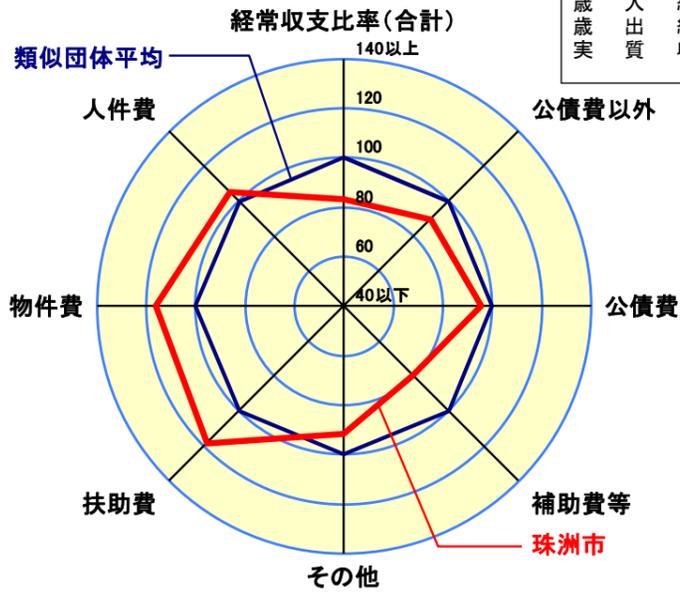


歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



人口	17,560人(H22.3.31現在)
面積	247.20km ²
標準財政規模	6,952,138千円
歳入総額	11,590,231千円
歳出総額	11,321,107千円
実質収支	179,389千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【人件費】
 経常収支比率における人件費の割合は23.1%。ラスパイレス指数は93.3となっており、類似団体平均を下回っている。これは、平成17年度から実施してきた行財政改革大綱に基づき、退職者不補充による職員数の削減や各手当の削減を実施してきた結果である。人員削減の当初目標は平成17年度から5か年で82人としていたが、平成22年4月1日現在での削減数は91人と目標値を大きく上回った結果となった。

【物件費】
 経常収支比率における物件費の割合は7.6%となっており類似団体平均を下回っている。これも行財政改革により、歳出を徹底的に削減してきた結果である。ここ数年間は臨時・嘱託職員の増により増加傾向にあるが、引き続き歳出の抑制に努める。

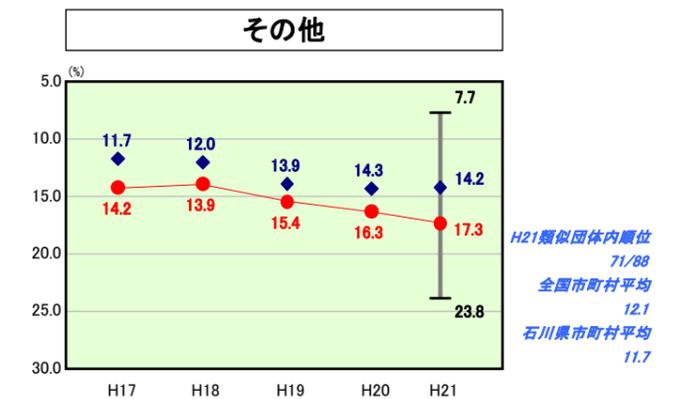
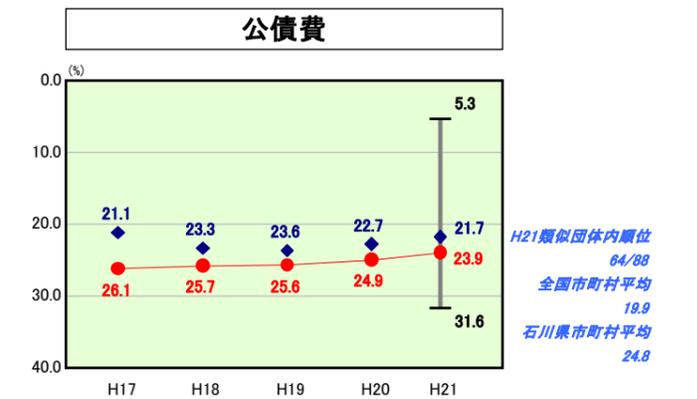
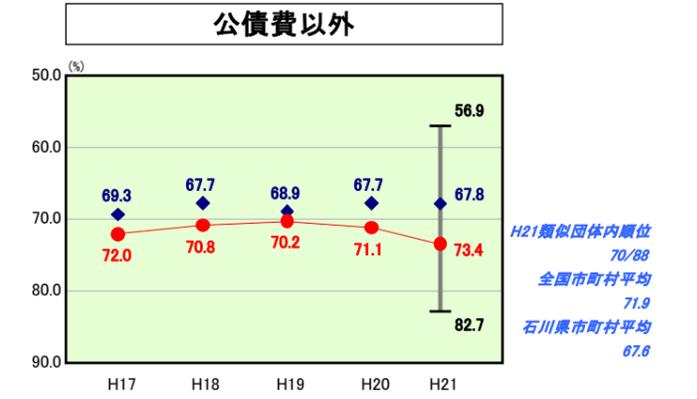
【扶助費】
 経常収支比率における扶助費の割合は2.9%で、類似団体の中でも低い数値となっている。要因として考えられるのは、少子高齢化による影響が大きい。ここ数年、本市の出生人口は年間100人を切り、逆に高齢化率では県内で1番高くなっている。このことから、老人福祉費では類似団体平均を上回るが、児童福祉費では類似団体平均を大きく下回る結果となっている。社会構造上この数値が大きく変動することは考えにくく、引き続き適正な執行に努める。

【補助費】
 経常収支比率における補助費等の割合は22.5%となっており、類似団体平均を大きく上回っている。要因としては奥能登クリーン組合への負担金、水道事業会計への補助金、病院事業会計への負担金・補助金が主な要因となっている。クリーン組合では平成18年度から施設の建設にかかる元金償還が開始され、引き続き高水準で推移する見込みである(クリーン組合への建設負担金はH29迄)。水道事業会計では、平成19年度の上水と簡水の統合による高料金対策補助金の増によるほか、病院事業では繰出し基準に沿った繰出し(これまでは元金償還にかかる繰出しを基準どおり繰出してなかった)を実施したことによる増である。各種団体への運営補助等は、平成17年度から実施してきた行財政改革に基づき、引き続き削減に努めることとし、補助費等の抑制に努めたい。

【公債費】
 経常収支比率における公債費の割合は23.9%となっており、類似団体平均は上回っているものの、ここ数年は確実に減少傾向となっている。平成13年度以降、鉢ヶ崎地区での温浴施設整備や第14回日本ジャンボリー開催に伴う野外施設整備、多目的ホール整備と大型事業が集中し、その元金償還のピークが平成21年度となり指標を押し上げているものである。今後とも公的資金補償金免除繰上償還を実施するとともに、事業計画等にて事業の緊急性や優先度を精査することにより、交付税措置の高い起債の選択や、地方債の新規発行の抑制に努め、公債費負担の適正化を図っていく。

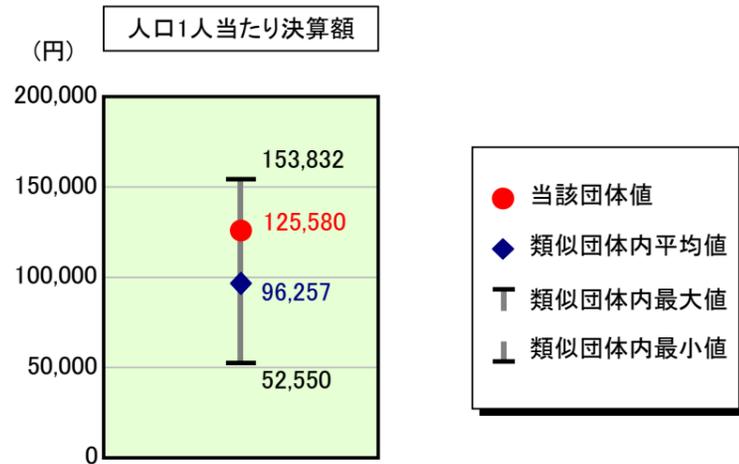
【普通建設事業費】
 普通建設事業費については、ここ数年減少傾向にあったが、昨年度から上昇傾向となっている。平成21年度の人口1人あたりの決算額は類似団体平均を上回っており、前年度比で33.7%の増となった。これは、国の景気対策による地域活性化交付金事業(生活対策臨時交付金・経済危機対策臨時交付金・きめ細かな臨時交付金)によるところが大きい(204百万円)。今後は、これまでと同様に事業計画査定において事業の緊急度や優先度の精査に努める。

【その他】
 その他における経常収支比率が類似団体平均を上回っているのは、繰出金が主な要因となっており、特別会計への繰出金が増加しているためである。公共下水道事業においては、これまでに整備してきた下水道施設の維持管理費等が増加し、赤字補てん的な繰出金が多額となっている。今後は経費の節減、接続率向上に向けた取り組み、浄化槽事業との併用を図り、健全化に努める。また、高齢化の進む本市において、介護保険や後期高齢者への繰出しも増額している。社会構造上、やむを得ない部分であるが、下水道事業等とも合せ、財政の健全化に努める。



歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



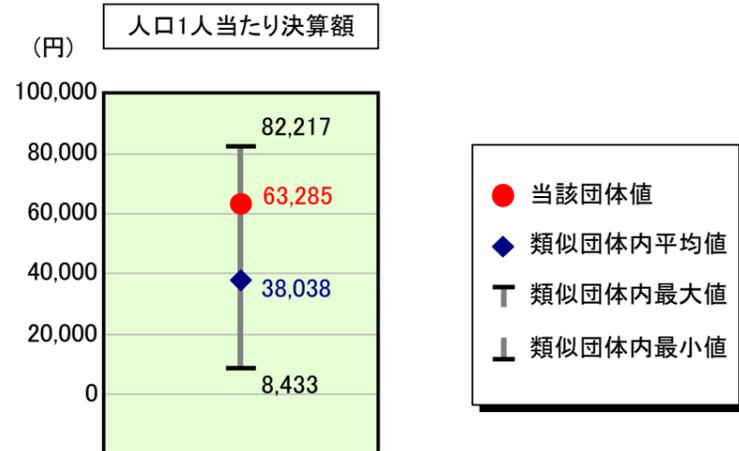
人件費及び人件費に準ずる費用

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	2,055,173	117,037	88,199	32.7
賃金(物件費)	117,965	6,718	6,018	11.6
一部事務組合負担金(補助費等)	364,092	20,734	6,498	219.1
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	38,266	2,179	1,292	68.7
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	64,501	3,673	3,415	7.6
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	21,611	1,231	1,881	▲ 34.6
▲退職金	▲ 456,416	▲ 25,992	▲ 11,046	135.3
合計	2,205,192	125,580	96,257	30.5

参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	12.47	9.84	2.63
ラスパイレス指数	93.3	96.0	▲ 2.7

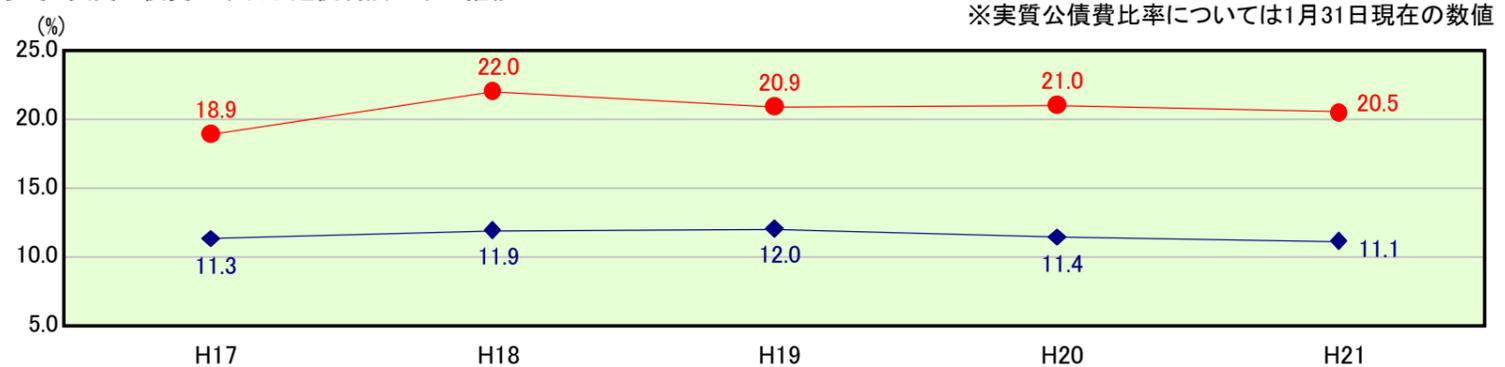
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素) ※1月31日現在の数値

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	1,784,239	101,608	69,677	45.8
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	22	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	873,801	49,761	21,063	136.2
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	203,363	11,581	4,675	147.7
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	4,682	267	2,497	▲ 89.3
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	4,931	281	17	1,552.9
▲特定財源の額	▲ 153,192	▲ 8,724	▲ 4,790	82.1
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,606,541	▲ 91,489	▲ 55,122	66.0
合計	1,111,283	63,285	38,038	66.4

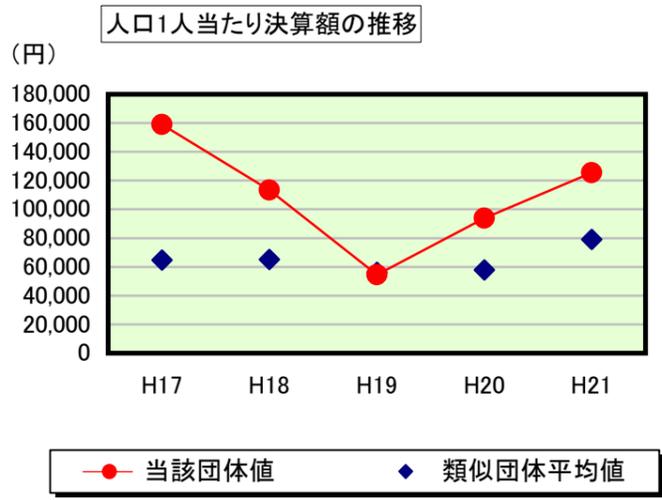
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



● 実質公債費比率
◆ 起債制限比率

歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H17	3,056,336	158,985	40.6	64,690	▲ 8.8	49.4
うち単独分	901,458	46,892	▲ 28.1	39,427	12.4	▲ 40.5
H18	2,131,677	113,478	▲ 28.6	65,235	0.8	▲ 29.4
うち単独分	398,421	21,210	▲ 54.8	35,265	▲ 10.6	▲ 44.2
H19	1,000,771	54,571	▲ 51.9	56,233	▲ 13.8	▲ 38.1
うち単独分	322,882	17,606	▲ 17.0	32,240	▲ 8.6	▲ 8.4
H20	1,682,000	93,856	72.0	57,848	2.9	69.1
うち単独分	494,309	27,583	56.7	33,469	3.8	52.9
H21	2,202,809	125,445	33.7	79,008	36.6	▲ 2.9
うち単独分	1,175,638	66,950	142.7	46,014	37.5	105.2
過去5年間平均	2,014,719	109,267	13.2	64,603	3.5	9.7
うち単独分	658,542	36,048	19.9	37,283	6.9	13.0